

第16回信州少年軟式野球大会

< 競技方法 >

- 1 競技会場 犀川第2緑地 野球グラウンド
- 2 参加チーム 新人戦の部（1, 2年生のみ）9チーム
- 3 参加資格 ① 中学生で構成されたチーム（シニアリーグ公式大会登録者は登録することが出来ない。）、又は事務局が特に認めたチーム。
- 4 競技方法 ① リーグ戦方式とする。
（試合時間1時間30分）
② 試合は7回とし、5回7点差の場合はコールドゲームとする。
また、1時間30分以降は新しいイニングには入らない。決められた回数、時間内で勝敗の決しない時は、特別延長で勝敗を決める。
③ 特別延長は、ノーアウト満塁、打順は前イニングの打順を継続し（例：前イニングが8番までで終了。延長は9番から、ランナーは三塁に6番、二塁に7番、一塁に8番とし、最終メンバーで同一の条件）最大2イニング行う。更に、同点により決着がつかない場合は、最終守備メンバー9人の抽選により決定する。
④ 同一ブロック内の勝敗が並んでいる場合、以下の通りとする。
 1. 得失点差の多いチームが上位
 2. 総失点の少ないチームが上位（1. で決まらない場合）
 3. 抽選（2. で決まらない場合）尚、特別延長の得点は含まない。
⑤ 雨などで試合続行が不可能な場合は、4回終了時点で試合成立したものとする。但し、4回終了していない時はそのまま続行とし、続行が不可能な状況においては大会本部に一任する。
- 5 組合せ 実行委員会の責任抽選とする。
- 6 その他 ① 選手の二重申込みは、両チームとも出場停止とする。
② ベンチの入場者は登録された監督・選手のほか代表者2名とする。
③ ベンチは組合せの若い番号が1塁側とする。
④ 両チームは試合開始予定時刻15分前に会場に集合しメンバー表を交換する。連続試合の場合、前の試合終了後、速やかに、メ

ンバー表交換する。

- ⑤ 監督、コーチは次の場合を除きベンチから出てはいけない。
選手交代、又はタイムを求め、そのタイムが審判員に認められた場合。審判員から招致を受けた場合。尚、抗議できるのは監督、キャプテンのみとする。但しルールの確認行為のみとする。
- ⑥ 投本間18.44m、塁間27.43m。
- ⑦ ヘルメット・レガース・プロテクター・マスク・バットは全日本軟式野球連盟公認のものを使用し、打者・走者・次打者・ベースコーチ（2人）はヘルメットを、キャッチャーはレガース・プロテクター・ヘルメット・マスクを着用すること。
（ファールカップは自由とする。）
- ⑧ 雷が発生した場合は、主審、グラウンド責任チーム、本部の判断により試合を中断する。
- ⑨ 第一日目の勝者チームは、第二日目の閉会式の際、プラカードを使用するので持参する。（開会式は行わない）
- ⑩ グラウンド内外を問わず、万が一病氣負傷などがあった場合、主催者はその責任を負わない。よって、スポーツ損害共済（保険）等には各チームで責任持って加入するものとする。
- ⑪ 雨天の場合の試合続行可否については、当日午前5時00分の時点で決定する
（緊急連絡先090-1865-5670 松永まで）。
- ⑫ 参加チームの中で、グラウンド責任チームを予めお願い致しますが、他のチームも積極的に協力してください。
- ⑬ 監督会議は、犀川第2緑地 野球Bグラウンド本部前で、7月20日（土）午前7時40分から行う。
- ⑭ 2日目の勝ち上がりチームの責任者は、大会1日目終了後、大会本部にて2日目のスケジュール確認を実施しますので、必ず集合してください。（犀川第2Bグラウンド）
- ⑮ 試合球はマルエスM号とする。各チーム2個ご用意下さい。

参加費

第一日目（7月20日（土））の午前7時30分から、大会本部（犀川第二Bグラウンド）で参加費（1チーム3,000円）を集めますので、よろしくお願ひ致します。